

ZEH-M 普及に向けた取り組み計画

土屋グループでは創業以来培ってきた気密性、断熱性、省エネ性の各先端技術を活かし、2014年2月には「ベストツバイ ZERO」が、北海道の環境・エネルギープロジェクト形成促進事業に採択され、光熱費 ZERO のスマートハウス建築を実現しました。

また2016年度より、ZEH（ゼッチ。ネット・ゼロ・エネルギーハウス）普及活動への取り組みを続けております。同じく2016年には、積雪寒冷地型スマート賃貸住宅を建設し、現在も運用を行っております。

2021年度からは、これまでの技術を集合住宅に更に広く展開し、ZEH-M（ゼッチ・マンション）普及活動へ取組むことといたしました。これに伴い、ZEH-M デベロッパー登録を行い、2030年の政策目標および2050年カーボンニュートラル実現に向け、ZEH-Mの各基準に適合した集合住宅の普及に努めてまいります。

土屋ホーム不動産は、2018年2月に土屋ホームから分社して出来上がった企業です。上記取組みを中心的に行ってきた土屋ホームの一員であったことより、2016年建設の積雪寒冷地型スマート賃貸住宅建設にも計画時点から関わった経緯もあります。現在、賃貸管理事業にも携わっておりますが、老朽化した建物が多い現実を見据え、ZEH-Mの普及実現を目指しております。



住棟での評価				住戸での評価				住棟での評価における 目指すべき水準
断熱性能 ※全住戸で 以下を達成	省エネ率 ※共用部を含む住棟全体で 以下を達成		断熱性能 ※当該住戸で 以下を達成	省エネ率 ※当該住戸で 以下を達成		住棟での評価における 目指すべき水準		
	再エネ除く	再エネ含む		再エネ除く	再エネ含む			
『ZEH-M』	強化外皮基準 (ZEH基準)	100%以上	『ZEH』	強化外皮基準 (ZEH基準)	100%以上	1～3階建		
Nearly ZEH-M		75%以上 100%未満	Nearly ZEH		75%以上 100%未満			
ZEH-M Ready		50%以上 75%未満	ZEH Ready		50%以上 75%未満	4～5階建		
ZEH-M Oriented		再エネの導入 は必要ない	ZEH Oriented		再エネの導入 は必要ない	6階建以上		

ZEH-M 種別

「ZEHの普及促進に向けた政策動向と令和3年度の関連予算」より抜粋

2021年5月12日
株式会社土屋ホーム不動産